

平成22年度ユニバーサルデザイン(UD)教育の取組

1 学校名	佐賀県立佐賀工業高等学校		
2 所在地	佐賀市緑小路1番1号		
3 校長名	織田 良範		
4 学級数	21学級	5 実施学年	2、3年
児童生徒数	828人	児童生徒数	56人

6 取組のねらい

工業高校である本校においては、より一層の工業教育の充実と特色ある学校を目指すことにより、「ものづくり」を通じて知恵を絞り、アイデアを出し、地域に愛され、地域の発展に貢献できる人材の育成を図っているところである。

その一環として佐賀県のユニバーサルデザインの取り組みに賛同し、県民協働で推進されている「パーキングパーミット制度」に工業高校生のものづくり力を生かして、パーキングパーミットの案内板を製作することで、生徒達のユニバーサルデザインに対する知識・理解を深めることをねらいとする。

7 取組の実際



ユニバーサルデザイン学習会 1



ユニバーサルデザイン学習会 2



ユニバーサルデザイン学習会 3



製作風景



完成作品



贈呈式

8 取組の成果と課題

今回はユニバーサルデザイン教育については、学習会(参加者56名)とパーキングパーミットの案内板の製作(参加者15名)をおこなった。

製作に携わった生徒達15名は、ユニバーサルデザインの意識というものがしっかりと根付いたものと思われる。

学習会に参加した生徒達についてはある程度の意識付けはできたと考えられるが、実践教育という面ではやや物足りなさを感じたようであり、今後授業等で関連づけをしていきたいと思う。

社会に出た後もユニバーサルデザインの考え方を大切に、より広く、社会で困っている人達を思いやる行動ができる人になるための教育を今後も進めていきたい。